スーパーティーチャー授業公開等参加後の取組について（作成例）

所属校	○○学校	職名	○　○	氏名	○○　　○○

1　あなたの参加した授業公開等を教えてください。（スーパーティーチャー名及び期日）

スーパーティーチャー名	○○　○○　　指導教諭	期日	平成○○年○月○日

2　スーパーティーチャー授業公開等で学んだこと（参考になったこと）を、自分の授業（改善）に生かすことができましたか。ア～エのうちどれか１つに○をつけてください。その際、作成例の「３できた理由」及び「４　できなかった理由」も参考にして、選択してください。

ア　生かすことができた　　イ　ある程度生かすことができた
ウ　あまり生かすことができなかった　　エ　まったく生かすことができなかった

3　２で「ア」又は「イ」と答えた方は、スーパーティーチャー授業公開等で学んだこと（参考になったこと）と、それを自分の授業改善にどう生かすことができたかについて、作成例を参考にして、記述してください。

例１）「ア」又は「イ」と答えた場合

【スーパーティーチャーから学んだこと】

１　教材づくり（生徒の興味を高め、学習内容の理解を深めることのできる教材）
２　小集団活動のさせ方（グループのつくり方）
３　板書（本時の学習内容が一目で分かる構造的な板書の仕方）

⬇

【自分の授業において改善したこと】

１について　…　生徒にとって身近で具体的な、地元の「日向夏づくり」を教材化して、農業の特色を理解させる授業を行った。
２について　…　各グループの中に係を作るようにした。しかし、なかなかスーパーティーチャーのようにはうまくいかないので、来年度もう一度参加して学びたいと思った。
３について　…　学習した内容がどのような構造になっているかが生徒に分かりやすいように構造的な板書を心がけ、チョークの色も工夫した。

4　２で「ウ」又は「エ」と答えた方は、できなかった理由について、作成例を参考にして記述してください。

例２）「ウ」と答えた場合

【スーパーティーチャーから学んだこと】

○　生徒同士の討論による意見の練り上げ方

⬇

○　スーパーティーチャーの授業を見ていると、うまくいきそうな気がしていた。
　しかし、自分の授業でやってみたところ、生徒の意見がまったくかみあわずにかえって混乱し、「次から話合いはやりたくない」と言う生徒もいた。
　今後は、学級担任とも連携しながら、日常的な学習訓練（例えば帰りの会における班での話合い）が必要だと感じている。